

日置市 議会 だより

平成21年
8月 第17号

6月定例会 主な内容

- 副市長を2人から1人へ……………P 2
- 21年度6月補正予算が成立……………P 4
- 議案審議の中身は？（委員会報告）
／請願書・陳情書はこうなりました…P 6
- 一般質問／議会のうごき……………P 10
- 振り込め詐欺撲滅を決議！……………P 17
- 追跡！市民の声はどう活かされたか？…P 18
- 議会を傍聴して
／傍聴案内・編集後記……………P 20

〒899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL(099)273-2111/FAX(099)273-3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp>



きれいな吹上浜をいつまでも!! (吹上浜ビーチクリーン作戦・日置中)

2人から1人へ 横山宏志氏の副市長再任を同意

市議会議員改選後初めての定例会を6月17日(水)から7月13日(月)まで27日間開催し、条例の制定1件、条例の一部改正2件、その他の議案が6件、21年度補正予算10件、振り込め詐欺撲滅に関する決議1件を可決しました。

議決された議案

条例制定

長期継続契約を締結することができると定める条例の制定

《主な内容》

長期契約ができるものは、事務用機器(コピー機、情報機、FAX、医療機器など)の借入れ、施設機械警備業務(設備保守、清掃業務、浄化槽など)の契約。

一部改正

副市長の定数を定める条例の改正

現在の副市長の定数2人を1人にする。

《全会一致で可決》

防災会議条例等の一部改正

議会から、議員は各種審議会等の委員には就任しないとの申し出を受けたので



民間移管される伊集院北保育所

改正する。

《改正する条例》

- ・ 防災会議条例
- ・ 国土利用計画審議会条例
- ・ 下水道審議会条例

《全会一致で可決》

その他議案

副市長の選任につき議会の同意を求める

平成21年7月21日で任期満了になるので、引き続き選任する。

横山 宏志 氏(吹上)

《昭和28年生、平成17年7月から副市長》

《賛成20・反対1で同意》

いちき串木野市・日置市衛生処理組合規約の変更に關する協議

いちき串木野市の副市長の数が1名に変更されたため改正。

《全会一致で可決》

更 過疎地域自立促進計画の変更

平成17年度から21年度までの計画を次の内容により変更する。

《追加事業》

- ・ 江口漁港の漁具保管施設用地の舗装工事
- ・ 担い手農家結婚支援事業
- ・ 中伊作田鉦口線(改良・舗装)、下角越場線(局部改良)
- ・ 高山地区交流センター整備
- ・ 学校に扇風機の設置(永吉小、花田小、吉利小、鶴丸小、伊作田小、上市来小)
- ・ 校舎屋根の防水工事(日新小、日吉中)
- ・ プールの塗装(日新小、吹上中)
- ・ 校舎外壁の改修工事(鶴丸小)

《全会一致で可決》

更 上神殿辺地総合整備計画の変更

平成18年度から21年度までの計画に、飲用水供給施設の整備を追加するため変更する。

《全会一致で可決》

市有財産の無償譲渡

伊集院北保育所を民間移管するにあたり、建物を無償譲渡する。

《内容》

- ・ 構造：RC造平屋建
- ・ 建築年：平成6年2月

・ 床面積：435.69㎡

・ 評価額：3782万円

・ 相手方：社会福祉法人

愛育福祉会

〔反対討論〕

公立保育所の民営化により、保育料の増額や低所得者・障害児への影響が心配される。質の良い保育を公平に提供するために、公的な保育制度が必要であるので反対である。

〔賛成討論〕

建築して15年が経過している。将来的な財政負担を考慮した場合、無償譲渡して、民間に移管をした方が、財政面からもメリットがあるので賛成である。

《賛成19・反対2で可決》

市有財産の取得

来年4月開設の日置診療所に全身用X線CT装置を購入する。

《内容》

- ・ 取得物件：全身用X線CT装置
- ・ 取得価格：1627万円
- ・ 相手方：(株)日立メディコ 鹿児島営業所

《全会一致で可決》

行財政改革の
一環として

副市長を

第2回、3回臨時会の概要

平成21年第2回臨時会（5月28日）、第3回臨時会（6月4・5日）が開催されました。

報告

平成20年度繰越明許費繰越計算書の報告

国の2次補正関係で定額給付金、道路関係7路線分が主なもの。

平成20年度水道事業会計予算繰越明許費の報告

伊集院・日吉地域の配水管布代替工事などが主なもの。

承認

専決処分（税条例等の一部改正）

住宅借入金特別税額控除や長期優良住宅減額措置の創設などの改正。

《全会一致で承認》

専決処分（国民健康保険税条例の一部改正）

介護納付金の課税限度額を9万円から10万円に引き上げるなどの改正。

《全会一致で承認》

専決処分（20年度一般会計補正予算）



水槽付き消防ポンプ自動車

専決処分（20年度診療所特別会計補正予算）

診療所建設の事業費が確定したので300万円減額する。

《全会一致で承認》

専決処分（21年度一般会計補正予算）

耐震性貯水槽4基の事業採択により、2474万円を増額する。

《全会一致で承認》

専決処分（20年度老人保健医療特別会計補正予算）

国の支出金額の確定による補正。

《全会一致で承認》

その他議案

市有財産の取得

消防署に水槽付き消防ポンプ自動車1台を3286万円で購入する。

《全会一致で可決》

条例

職員の給与に関する条例の改正

職員の期末・勤勉手当を0.2ヵ月分減らして1.95ヵ月とする。

《賛成27・反対2で可決》

市長等の給与等に関する条例等の改正

市長、副市長、教育長、市議会議員の期末手当を0.15ヵ月分減らして、1.45ヵ月とする。

《全会一致で可決》

市長等の給与の特例に関する条例の改正

市の財政健全化に寄与するため、18年度から実施している給料月額額の減額を引き続き行う。

《主な内容》

- ・減額率
- 市 長：15%
- 副市長：10%
- 教育長：8%

・期限

平成22年3月31日まで

《全会一致で可決》

議員報酬の特例に関する条例の制定

市の財政健全化に寄与するため、報酬月額額の減額を行う。

《主な内容》

- ・減額率
- 議員：3%

・期限

平成22年3月31日まで

《全会一致で可決》

人事案件

監査委員の同意

南 一秀 氏（東市来）
《昭和13年生、平成17年6月から市監査委員》

門松 慶一 氏（伊集院）
《昭和28年生、平成17年5月から市議会議員》

《全会一致で同意》

教育委員会委員の同意

南 妙子 氏（伊集院）
《昭和14年生、平成17年6月から教育委員会委員》

田代 宗夫 氏（伊集院）
《昭和20年生、平成17年6月から教育委員会教育長》

《全会一致で同意》

総額221億円の補正予算が成立

●一般会計・特別会計

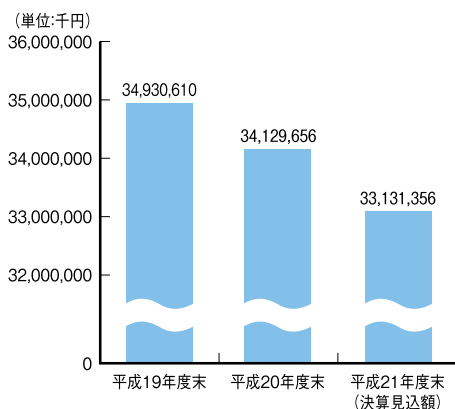
会計名	補正額	補正後予算	採決の状況
一般会計	29億461万5千円	221億8835万5千円	賛成20・反対1で可決
国民健康保険	107万7千円	67億7751万2千円	全会一致で可決
特別養護老人ホーム事業	0円	2億9035万9千円	全会一致で可決
公共下水道事業	△475万4千円	5億4344万1千円	全会一致で可決
住宅新築資金等貸付事業	239万9千円	706万5千円	全会一致で可決
後期高齢者医療	162万1千円	5億9631万5千円	全会一致で可決
診療所	1580万円	3億6941万4千円	全会一致で可決

6月補正予算は、道路環境や学校施設等の整備などの投資的経費やその他の政策的経費を含めた予算編成となった。また、国の経済危機対策の地域活性化・経済危機対策臨時交付金や女性特有のガン対策、小中学校の教育環境整備などの予算も追加計上された。

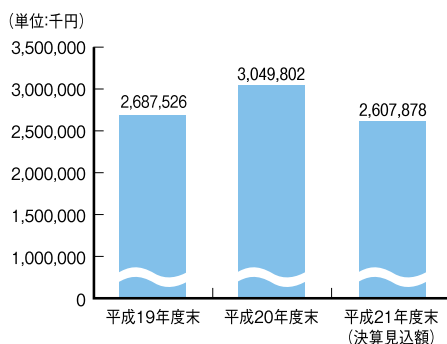
●公営企業会計（収益的収入及び支出）

会計名	補正額	補正後予算	採決の状況
国民健康保険病院	0円	3億5695万3千円	全会一致で可決

●市債の残高



●財政調整基金の残高



※財政調整基金とは…突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置される基金です。

【反対】

日置南給食センター（仮称）建設の予算が含まれる一般会計補正予算に反対である。日吉・吹上の自校方式の学校給食は、本市の宝で、調理員や栄養教諭の姿が学校から消えるのは大きな損失。教育力のある自校方式を続けるべきである。

討論

【賛成】

今回の補正予算は、新規施策や政策的なもので、農林水産業などの産業基盤、市道等の社会基盤、教育施設の整備などの投資的経費が主なものである。日置南給食センター（仮称）の建設は、厳しい財政状況の中、将来を見据えた施設整備であり、老朽化による安全性、衛生面での管理基準、運営の効率化などについて検討している。適切な予算であるので賛成である。

投資的経費や政策的経費 国の緊急経済危機対策

約23億円追加 約6億円追加

6月補正予算の主な事業

☆がん検診推進事業 ……………559万円
内容：子宮頸がん（20・25・30・35・40歳）、乳がん検診（40・45・50・55・60歳）に対して無料クーポン券と検診手帳を配布する。

☆農道・林道・市道等の整備
……………1億9212万円
内容：国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して、井ぜきや農道・林道、市道の台帳管理システム、地下道冠水警報システム、市道33路線の整備をする。

☆消防ポンプ車の購入 ……………4280万円
内容：国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して、消防団湯田分団（東市来）、南分団（日吉）の消防ポンプ車を購入する。

☆学校情報通信技術環境整備事業
……………1億3677万円
内容：公立幼稚園・小中学校に地デジ対応テレビ367台、電子黒板26台を購入する。

☆学校の耐震診断調査 ……………1520万円
内容：上市来小・美山小・吉利小・扇尾小・永吉小・伊集院北中の耐震診断調査を行う。

☆辺地共聴施設の整備補助金 ……555万円
内容：吹上5組合の共聴施設整備事業に対して補助する。

☆小中学校の建設工事など ……2780万円
内容：校舎の耐震補強計画・補強設計の委託（伊作田小・飯牟礼小・伊作小・和田小・日吉中）と、伊集院小の校舎建替え基本設計。

☆給食センター建設 ……………1億231万円
内容：日置南給食センター（仮称）の建設工事費。
〈総事業費3億5500万円〉

☆公用車の買い換え ……………800万円
内容：国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して、公用車3台を環境対応のハイブリッド車に買い換える。

☆地上デジタル放送設備の整備
……………1億932万円
内容：国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して、公共施設用に地デジ対応テレビ285台を購入する。また受信アンテナ、放送再送信設備、自主放送設備などを整備する。



冠水警報システムが設置される徳重地下道（伊集院）



老朽化が進む伊作小学校

議案審議の中身は？

常任委員会 審査報告

総務企画常任委員会

日置市過疎地域自立促進計画の変更について

平成17年度からの5カ年計画で、将来にわたる情勢の変化に対応するために変更するもの。

質疑の主なもの

問▼都市農村交流事業と観光周遊バスの状況はどうか。

答▼リピーターが多く、かなり盛況である。



補修が急がれる高山地区交流センター（東市来）

問▼高山地区交流センターの整備と、地区の要望はどのようなものか。

答▼現在はキャンプ・合宿施設として利用しているが、地区から衛生的な調理場が欲しいとの要望があった。今回、工作室を模様替えし、調理器具や炊飯器を揃え、あわせて高齢者クラブのスポーツ器具保管場所を確保する。

問▼過疎地域自立促進特別措置法は21年度までの時限立法だが、計画通りに進行しているか。

答▼今年度末に全体の達成率などは明らかにできる。

上神殿辺地総合整備計画の変更について

平成18年度から22年度までの5年間の整備計画に、公的施設の整備として飲用

水供給施設の整備を追加して、辺地対策事業債の適用を予定するものである。

質疑の主なもの

問▼平成18年度から5カ年の整備計画で、飲用水供給施設の整備を追加したが、概要はどのようなものか。

答▼配水管の延長20395m、水源地2カ所、配水池1カ所を予定している。

一般会計補正予算

歳入の主なものは国・県支出金をはじめ、国の経済危機対策を受けて創設された地域活性化・経済危機対策臨時交付金6億407万円、地方債10億1千万円などで、本年度末の地方債現在高は331億3100万円が見込まれる。

歳出の主なものは、辺地共聴施設のデジタル化に伴う補助金、安全・安心のためのガードパイプや区画線設置、ゆーぶる吹上の改修



改修予定のゆーぶる吹上

などである。また、国の経済危機対策として、地球温暖化対策で公用車のエコカー更新、公共施設の地上デジタル放送設備工事や地上デジタル対応テレビの購入などである。

質疑の主なもの

問▼本庁舎は築26年が経過し老朽化している。今後、大規模補修も考えられるが、その対策は。

答▼当時の耐震基準が見直されており、改修も視野に入れなければならない。

問▼職員の時間外勤務手当は実績に基づくものか。一人当たりの見込み時間か。

答▼一人当たり3%の基準

の中で、職種によっては月50～80時間もある。時期的に集中する場合もあり、実績で支給する。

問▼過度の超過勤務は、健康問題も懸念されるが、その対応は。

答▼労働基準法では、月100時間超える場合は、管理者は健康状態に配慮するようにしており、今のところ問題は起きていない。

問▼デジタル化の整備がでない共聴組合に対し、市の補助制度はないか。

答▼デジタル化は国が進める事業であり、財政的な市の補助はない。NHKは、一組合員の負担が7千円を

超える分について助成する。工事業は組合で確保し、助成金は事業終了後に支給されるので、自己資金が必要となる。

問▼ゆーぶる吹上の改修はどのような計画か。

答▼ゆーぶる吹上の温泉ろ過設備は、経年劣化のため交換する。また、加圧ポンプが故障しているため、新しいポンプに取り替える。

問▼公用車のエコカー買い替えについて詳細は。エコカー減税や購入補助金が適用されるのか。

答▼今回ハイブリッド車を3台購入する。これで公用車の環境対応車は8台となる。減税・補助金制度が行政に適用されるのか研究し、可能であれば当然制度を利用する。

問▼公共施設の地上デジタル放送設備の計画は、地域情報化計画の縮小版と理解しているか。

答▼通信を除き放送関係については、そのような理解で構わない。

問▼既存のテレビにブースターを設置すれば視聴できると思うが、なぜ設備工事やテレビの買い替えをする必要があるのか。

答▼ブースターを設置しても、将来テレビの更新は必要である。今回は国の景気対策が主で、全て市内の電器店から購入する。新型テレビは環境対応型で、将来に向けての双方向通信機能が装備されている。

文教厚生常任委員会

市有財産の無償譲渡

平成22年4月から日置市立伊集院北保育所を民間に移管するため建物を無償で譲渡するもの。

質疑の主なもの

問▼無償譲渡するに至った経緯は。

答▼築15年経過しており、近隣の市町村でも無償譲渡している。将来的な財政負担を推計した場合、負担が軽減される。

公立幼稚園・小中学校のデジタルテレビや電子黒板の購入、吹上中央公民館の駐車場舗装工事、伊集院総合運動公園の芝刈り用トラクター購入などである。

質疑の主なもの

問▼国からの地域介護福祉空間整備推進交付金事業の内容はどのようなものか。

答▼高山地区交流センターの外壁改修や調理室の整備。和室を一部改修して、エアロバイクやエアロウォーカーを設置し、介護予防や生きがいづくりに取り組む事業である。

問▼伊集院小改築の今後の計画は。

答▼22年度に実施設計。23年度から改築に着手予定。財政の状況で変わる可能性がある。

歳出の主なものは、高山地区交流センターの改修工事、新型インフルエンザ感染対策の防護服やマスクの購入、鶴丸小の外壁改修工事、扇風機設置工事8校分、日置南給食センター建設の委託料と工事費、青少年リーダー研修の研修先が硫黄島に変更によるもの、文化会館の老朽化による修繕工事、子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券、

問▼伊集院文化会館は築30年以上経過しているが、今後の改修計画は。

答▼水周りや電気系統、備品等が更新時期にある。全

体的な改修となると高額になるので、施設使用に支障をきたさないように財政と協議して緊急性を見ながら改修計画を立てている。

問▼小中学校に地デジ対応テレビを何台買い換えるのか。また国からは型式の指示はないのか。

答▼現在使用しているアナログテレビは全て買い換える予定である。特別教室や職員室にも整備する。文科省の方針は普通教室にデジタルテレビと50インチの電子黒板1台が基準である。普通教室のテレビは37型を予定している。

問▼新型インフルエンザ感染対策で防護服等の備蓄は足りるか。また、誰が使用するのか。

答▼防護服120セット、

マスク1000枚、うがい薬、消毒液などを備蓄している。今回の補正で防護服1000セット、マスク1000枚追加予定。防護服は職員が消毒作業時に使用する。マスクは相談窓口等の対応時に使用する。

問▼女性特有のがん検診の内容は何か。

答▼子宮頸がん検診の対象者は、20・25・30・35・40歳。乳がん検診の対象者は、40・45・50・55・60歳で、無料クーポン券を配布する。クーポン券は県民総合保健センターで来年3月末まで使用できる。

問▼国民健康保険特別会計補正予算

歳出の主なものは、国保連合会に係る共同電算処理



新型インフルエンザ対策の防護服



外壁改修が行われる鶴丸小（東市来）

システム改修、ジェネリック医薬品の周知用保険証ケースの購入などである。

質疑の主なもの

問▼国保ネットがごしま共同電算処理システムの改修が必要になった理由は。

答▼本市は、国保資格者のデータを国保連合会に持参していた。今後は電算処理システムを使うため、改修が必要となった。

問▼ジェネリック医薬品の利用状況と医師会との協議は。

答▼利用状況は、新聞報道

等では4%程度と低い。国も24年度までに30%まで引き上げて、医療費の削減に努める方針である。医師会との協議はしていない。

特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算

補正の主な内容は、人事異動と職員の給料減額によるものである。

質疑の主なもの

問▼1名退職であるが、補充はしないのか。

答▼4月から臨時職員を補充した。

後期高齢者医療特別会計補正予算

補正の主な内容は、7月

送付予定の被保険者証を発送する郵便料などである。

質疑の主なもの

問▼郵便料9000件の根拠は。

答▼対象者が8809人である。

診療所特別会計補正予算

補正の主な内容は、現在建設中の日置診療所の外構

工事によるものである。

質疑の主なもの

問▼外構工事の内容と工期は。

答▼医療ガス・プロパンガス棟、温泉機械室の改修、駐車場整備である。建物本体工事が終了後に実施する。

国民健康保険病院事業会計補正予算

補正の主な内容は、人事異動等による人件費増減である。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算

歳入の主なものは、活動火山周辺地域防災営農対策事業などの県補助金や負担金、土地区画整理事業費国庫補助金、国の経済危機対策で創設された地域活性化・経済危機対策臨時交付金などである。

歳出の主なものは、農林水産業費関係で、生き活き農産直売所支援整備事業や地産地消支援拠点整備事業による直売所のソフト・ハード両面での整備、江口漁港の漁具保管施設用地舗装などである。このほか国の経済危機対策として、井

ぜき4カ所や排水路の改修、農道・林道の整備などである。

土木建設費関係で、道路整備として道整備交付金事業1路線、道路特定財源の一般財源化により創設された地域活力基盤創造交付金事業10路線、半島振興地域道路整備事業1路線、辺地

対策事業2路線、過疎対策事業6路線、このほか土地

区画整理に関する工事費などである。また、国の経済危機対策で道路維持補修工事33路線、市内3カ所の地下道冠水警報システムの設置工事などである。

質疑の主なもの

問▼耕作放棄地の面積はいくらで、対応はどうか。また、長里地区(東市来)で

広い荒廃農地があるが、手立てはないのか。

答▼本市における耕作放棄地のうち、非農地相当が約2万筆、耕作可能な農地は400haである。長里地区の件は、平成19年に農用地区域の調査を行い、今後は基盤整備実施の建議書を提出していく。

問▼日吉地域の県営かんがい排水事業は平成22年度に終了予定だが、進捗率や課題解決など、どのような状況か。

答▼進捗率は平成20年度末で71・1%、供用開始は23年4月の予定である。地権者が420名ほどだが、実際の耕作者は4分の1しかない。土地を手放したい人も多いため、不換地処分現状把握に努めた



拡幅改良が進む野田美山線(伊集院~東市来)

問▼県道の工事の進捗よく率が悪い。市から要望しているのか。

答▼県やいちき串木野市・日置市の市長をはじめ、担当課長で構成する土木事業連絡会で要望している。県も財政が厳しい中で、7つの地域振興局で予算配分している。今後も粘り強く要望していく。

問▼今回の農道・林道の事業採択の基準は何か。

答▼5項目を目安に取りまとめた。①21年度だけの単年度事業である。②全額が国の交付金対象で、地元負担がかからない。③農道は一定要件であること。(起



日吉地域県営かんがい排水事業の導水管

路は地元からの要望が多く、緊急性があり、新規事業での採択が難しいもの。

問▼市営住宅の火災報知器設置の進捗と今後の取り組みはどうか。

答▼市営住宅850戸のうち、既に463戸が設置済み。21年度232戸、22年度155戸を設置し、全戸設置完了の予定である。

問▼林道整備は、山の管理における間伐・伐採・搬出・下払いのための事業につながらなければならないが、

整備後の林道政策をどう考えるか。

答▼その通りである。日吉

地域では2月から緊急雇用事業を活用し、8路線15600mで側溝整備や伐採を実施。今後は、振興公社や森林組合とも一体となって事業を進めたい。

問▼地下冠水警報システムの概要は。市内で冠水する場所は何カ所あるのか。

答▼市内の地下道は、歩道が2カ所、車道が3カ所である。車道は伊集院地域で

徳重線、ブラッセだいわ横、東市来地域では湯之元向湯田線である。内容は、冠水表示板、制御盤、水位センサーを設置し、水位が20センチになると表示板に通行止めの表示が出て、パトライトが点灯するものである。

公共下水道事業特別会計補正予算

下水道課と水道課の統合に伴う人事異動により、減額補正するもの。

質疑の主なもの

問▼人事異動の内容は。料金の徴収はどのようにしているか。

答▼課の統合により課長が1名減った。今まで、徴収は下水道課から水道課に300万円ほど委託料を支払っていた。昨年から下水道課職員も徴収に出向いている。

住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算

日吉地域の繰上償還1件に伴い、補正するもの。

請願書・陳情書はこうなりました！

6月定例会で審議された皆さまからの請願書・陳情書の審議結果は次のとおりです。

請 願 書 ・ 陳 情 書			
件 名	提 出 者	付 託 先	結 果
外部監査委員の導入を求める件	涉 秀憲	総務企画常任委員会	継続審査
教育予算の拡充を求める意見書の採択要請にかかわる請願書	山下 博司	文教厚生常任委員会	継続審査

一般質問

これから どうする！ 日置市

6月定例会では12名の議員が登壇し、
日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



にしどの
のりこ
西園 典子
議員

質問1 なぜ断ったか？「地域情報通信
基盤整備推進交付金」

国策の情報化とアナログ放送廃止に向け、防災行政放送と合わせて各世帯に光ケーブルを引く地域情報化計画を、合併協定・日置市総合計画に盛り込みながらも、経費が膨大などの理由で見直した。

しかし、今回の臨時交付金を利用すれば、総事業費30億円が7千万円程の負担で可能となる。進めようとしているADSL化は不十分で、無線は補助金がなく二重投資の可能性もある。社会基盤づくりであり、山間部や個人負担を考えれば、全市民が平等に恩恵を受けられるよう整備すべきであり、合併の最大のメリットである。断った経緯と理由は。

答弁1 当局で検討し、総合的判断で断念した
市長

県からの公文書を4月末受理して、5月18日に報告。防災行政無線と地域情報化は別々に考えており、維持管理費が不透明である。永吉・中川のADSL化や各世帯の地デジ対応が進みつつあり、混乱を招く。また、緊急な臨時交付金であり、十分に市民を含めた議論の時間が無く、こちらで結論を出した。

質問2 地域情報化の中長期的ビジョンは

二度と期待できない有利な期限付き交付金である。全国的に整備が進めば、取り残されはしないか。地域格差を無くし若者を呼び込む日置市発展や、共生・協

働の社会醸成のためにも必要だが、どのように進めるか。

答弁2 地域の特性に応じた情報格差の是正に努める
市長

防災無線と地域情報化を切り離している現状では、きめ細かな段階的な地域情報化を進め、個別に対応していく。

質問3 新型インフルエンザの対策は

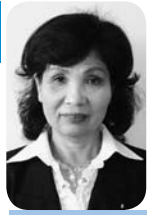
ワクチンの必要量や安全性、情報収集や伝達、市民への具体的指導などはどうするか。

答弁3 行動計画を作り保健所と連携しながら安全対策をとる
市長

ワクチンは10月から接種可能だが必要量が足りず副反応も予測される。医師会と連携して安全に配慮する。予測したようにいくとは限らず、国や県と合わせて進め、広報などで市民への啓発と指導を図り安心・安全を守りたい。



ケーブルテレビの設備（福岡県嘉麻市）



ながの さざやこ
長野 嗟や子
議員

質問1 耕作放棄地の有効活用促進への取り組み状況はどうか

国は21年度を減反から水田フル活用への転換元年と位置づけている。食料自給力向上に向け、地域・農業者が一体となった連携活動や、不耕作地を有効活用し、米粉用米・焼酎麹米など需要に応じた生産拡大の推進など、需要即応型生産流通体制緊急整備事業への取り組み状況はどうか。

答弁1 裏作等を最大限活かした新規事業を推進する **【市長】**

経済危機対策の需要即応型生産流通体制緊急整備事業は、国内自給率の低い麦、大豆、飼料用作物、米粉用米、焼酎麹米などの生産拡大を目指し、水田協議会が中心となって市内業者と連携しながら、取り組みの支援を行うものである。新規需要米は初年度で35ha（米粉用米10ha、



ごみの不法投棄

焼酎麹米25ha）である。今後は、奨励金を含め水田協議会や県との協議を行い、22年度以降も推進に努める。

質問2 インترنتの利活用や防災無線の老朽化、統一化の目途は

地域情報計画の見直しから約1年半になる。上市来や藤元地区のプロードバンド未普及対策やADSL通信の環境にある日吉・吹上地域でのインターネット民間貸し出しなどの利活用はどう考えるか。防災行政無線の老朽化、周波数が異なる各地域の機種の一体化への目途はいつか。

答弁2 インترنتの利活用を検討、防災無線は今年度中に結論 **【市長】**

誰もが情報化の利便性を享受する必要がある。情報格差解消のため、インターネットの開放を早急に検討したい。防災無線検討委員会の審議を踏まえ、市の統一化、デジタル化の方向性や年次の整備計画を今年度中に検討したい。

質問3 ゴミの不法投棄防止と安心安全のきれいな街づくり条例の制定を

山林や道路脇、河川へのゴミの不法投棄が多く、環境への影響が懸念される。防止対策の強化や条例で共生協働などの明記を。

答弁3 監視の強化、環境保全条例の見直しや市民啓発に努める **【市長】**

ゴミの不法投棄の対応に苦慮している。環境パトロールの強化や監視カメラの検討、業者や市民への啓発を実施したい。環境保全条例を見直し、きれいな街づくりへの役割の補則を検討する。



くろだ すみこ
黒田 澄子
議員

質問1 定額給付金等についての支給状況と市長の見解は

定額給付金と子育て応援特別手当の支給状況、使途、使用地、DV等による支給上の問題点と対応はどうであったか。共通商品券「とくとくひおき券」の市民の感想と、経済対策や生活支援対策としての定額給付金等についての市長の見解を伺う。また、受付場所が1階になかったために高齢者、障害者の方より苦情があがっているが、市民サービス向上の点で見解を伺う。

答弁1 地域経済対策として一定の成果があった **【市長】**

平成21年2月1日を基準日として定額給付金22486世帯、52226人、8億1921万6千円。子育て応援特別手当645世帯、681人、2451万1千円である。6月15日現在、96%の申請があった。DV等の対象者はいない。1億6500万円の共通商品券「とくとくひおき券」が市内310店舗で利用されると思う。地域経済対策として、一定の成果があったと考える。受付場所については、配慮不足で反省している。

質問2 がん検診について

本市におけるがんの罹患者数、治療状況、がん検診の現況と課題、女性特有のがん検診推進事業の取り組みはどうか。国の新経済対策に盛り込まれた女性

850万人を対象に受診率向上推進のがん検診無料クーポンについて、本市の取り組みを伺う。

答弁2 子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券を発行する **【市長】**

本市でも死亡原因は、がんが最も多く、検診率も低い。子宮頸がん検診（20歳から5歳刻みに40歳まで）、乳がん検診（40歳から5歳刻みに60歳まで）の無料クーポン券と検診手帳を配布する。

質問3 新経済対策ICTの本市の取り組みを伺う

本市における公立小中学校の地デジ対応テレビの交換・ブルーレイ・電子黒板購入の計画はどうなっているのか。

答弁3 応テレビに交換する **【教育長】**

公立小中学校の普通教室で地デジ対応テレビに交換、テレビ1台にブルーレイ1台と各校1台電子黒板を購入する。



がん検診の無料クーポン券（見本）

※DV＝ドメスティック・バイオレンス（同居関係にある家族などから受ける家庭内暴力）



はなき
花木 千鶴
ちづる
議員

質問1 地域情報化計画の変更について説明責任を果たすべきでは

当該計画の説明会を平成19年秋に市内23カ所で行い、広報紙での周知や2000人アンケート調査を行った経緯がある。しかし、防災は無線の方が安全性が高く、有線は初期投資が高いとの理由で、2カ月後、当初計画を変更する旨の臨時増刊号が広報された。地デジ化への対応やブロードバンド整備、携帯電話の不 통화解消、ケーブルテレビ等に期待してきた市民は困惑している。情報格差をつくらないための施策の情報が、市民に十分伝わらないのでは話にならない。本市の情報化計画の今後について、いつまでに、どのような方法で市民に周知するか。

答弁1 十分であったかは疑問である
【市長】

当初計画を市民が理解できていなかったことも変更理由の一つ。変更は問題だという声さえ聞こえてこなかった。防災については、検討委員会の意見を聞いて判断していく。市民は、広報誌の増刊号だけでは理解できなかったと感じた。今後については、具体的な計画を21年度中に作成し、市民に周知したい。

質問2 特別支援教育について、本市独自の研修体制を図れないか

特別支援教育は、個々の違いを認識しつつ、様々な人が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるものとして



小学校の授業風景

位置づけられた。特に、「支援を必要としている児童・生徒」が、どう年齢と共に成長し発達していくか。本人の主体性を尊重しつつ、できる援助を探ることが重要であるとされている。

また、学齢期ばかりでなく、乳幼児期からの課題として据える必要がある。そこで幼稚園に支援員を配置できないか。特別支援教育のための研修を、本市独自の体制で取り組む考えはないか。

答弁2 指導力向上のための研修体制を
図っていく
【教育長】

幼稚園については、各園で対応していると聞いているが、実態を把握して検討していきたい。現在も様々な研修を行っている。今後は、今年よりも来年というように、段階的な研修を組み、指導力向上を図っていかねばならないと考えている。



やまぐち
山口 初美
はつみ
議員

質問1 小学校入学前までの乳幼児医療費無料化の実現を早く

いま若い人ほど仕事で安定せず収入も少なくて、子育てにも苦労している。日本共産党は乳幼児医療費無料化の運動を進めている。市民からも「ぜひ実現して欲しい」と声がたくさん寄せられた。どうせやるのならできるだけ早く実行すべき。いつから実施するか。また、病院窓口での負担をなくしてこそ無料化の意義があるのではないか。

答弁1 来年度から実施する予定である
【市長】

来年度4月から実施する予定である。病院の窓口で一旦払って頂き、後で払い戻す予定である。

質問2 教育力のある自校方式の学校給食を続けるべきではないか

今ある学校施設も無駄になるばかりか、多額の借金をして、3億5500万円かけて給食センターを建設する計画に「無駄使いだ」との市民の声がある。自校方式の給食は日置市の宝だと思う。また配送用トラック3台の購入はどうするか。

答弁2 施設の老朽化、衛生面の問題で保健所から指導もあった【教育長】

各学校の給食室の老朽化が進み、衛生面の問題、保健所からの指導もあり、改修しなければならぬ。経費の面からも吹上・日吉合同の給食センター建設を進める。決して無駄使いではない。トラッ



平成22年4月から乳幼児医療費が小学校入学前まで無料になります。

クは約1500万円で購入する予定である。
質問3 国保税を引き下げて市民の暮らしを守るべきでは

滞納の状況はどうなっているか。滞納の解決のためには、誰もが安心して払える保険料にすることが大切ではないか。積立金の一部(8千万円)を取り崩し、一世帯当たり1万円の引き下げを実施する考えはないか。

答弁3 引き下げる考えはない【市長】

19年度の滞納は3億6千万円、955件。20年度は953件である。引き下げる考えはない。支払いが困難な場合は、納税相談に来て欲しい。



池満 いけみつ 議員 渉 わたる

問1 教育基本法の改正に伴う「日置市教育振興計画」の策定について

近年、親殺し・子どもの虐待などをはじめ、日本全体が乱れているが、その一番の要因は何と思うか。国は昨年、県も今年2月に基本計画を策定したが、本市はいつごろ策定し、その内容はどのようなものになるか。「郷土や国を愛し、伝統と文化をはぐくむ心」を学習指導要領に沿って、計画に反映できるか。

答1 国や県の基本計画に、日置市らしい「伝統・文化を盛り込む」「教育長」

社会の変化も当然だが、幼児期からの



巻き網船操業問題の解決が急がれる（江口漁港）

教育が一番だと思う。家庭・学校・地域が一体となった教育が必要である。21年度中に教育委員会が素案を示し、各種審議会に諮り、市民向けにはパブリックコメントを求める。教育基本法や県の計画を参考に、本市の総合計画とも照らし合わせて、郷土の伝統文化、自然歴史も盛り込み、これまでの教育目標を広げ、深めていく。

問2 今年は天皇陛下ご即位20年の節目の年だが、本市の対応は

ご成婚50年・ご即位20年の節目にあたり、本市でも奉祝行事を開催してはどうか。子どもたちに対して、天皇に対する理解と敬愛の念を深める良い機会だが、どうするか。

答2 本庁・支所にお祝いの記帳所を設け、祝意を表したい「市長」

その他の行事も県の動きなどを参考に検討したい。文部科学省からも通知があり、学校でも天皇の国事行為など紹介し、祝意を高めるように通知した。

問3 吹上浜沖合いでの「巻き網船操業問題」その後の取り組みは

昨年の6月議会で質問したが、その後の市としての取り組みはどうか。許可切り替え期限が迫っている。市民の声を代弁し、全力をあげるべきと思うが。

答3 今後も海区調整委員会や県に対して強力に働きかける「市長」

今年の1月に、県へ操業区域の「ただし書き条項の削除」をお願いした。漁業者同士の同意が前提で、それらがクリアできれば、条項の削除も可能とのこと。阿久根の漁民と定期的に協議する場を設けるなど、今後も全力で対応する。



おおぞの たかふみ 議員 貴文

問1 施政方針「安心安全を優先課題」とした公約について

均衡ある日置市の発展のためには、過疎地域における「地域生活基盤の確保」が優先課題と考える。中でも公共交通の確保と農林水産業の更なる振興は、地域経済の活性化につながると考えるが。

答1 福祉の町として、生活者の暮らしを優先し確保する「市長」

26地区公民館それぞれの課題解決に地域の声を活かし、きめ細かい新しい施策に取り組み。日吉・吹上地域では、中山間総合整備事業の導入で、農村環境整備を進める。また吹上漁港においては、組合との話し合いを進めながら浚渫などの諸課題に取り組み。

問2 公共交通を見直して利用者の利便性を拡大しては

山間部のコミュニティバスを小型化して増便はできないのか。また、市内循環バスの創設を検討しないのか。

答2 バスや乗り合いタクシーなど公共交通の確保と利用促進を図る「市長」

9月議会で乗り合いタクシーを提案し、11月ごろから2ヵ月間の試験運行を予定している。利用者の声、利用率、契約方法など検討したい。

問3 産業廃棄物不法投棄対策、焼却施設再開反対について

毒性の有害物質を不法投棄されたまま吹上地域の民有地について、市として許可権者の県に環境保全のために早期撤去

させるべきではないか。また芋野地区内の焼却施設再開には不法投棄未解決の中で、健康と安全性を確保できない等で住民は反対である。

答3 実態を調査し市の問題として、担当課を含め県に相談し対処する「市長」



市内循環バスで4地域の一体化を



みずけん たらう
出水賢太郎
議員

質問1 国の経済危機対策における本市の対応について

経済危機対策の今年度補正予算で、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」と「地域活性化・公共投資臨時交付金」が創設された。本市の対応は。

答弁1 地球温暖化対策、安心安全の実現のための事業に充当される「市長」

経済危機対策臨時交付金は6億4千万円が上限で、6月補正予算で公共施設や小中学校のテレビのデジタル化、公用車のエコカーへの更新、市道・農道の整備、消防ポンプ車の更新、学校の耐震診断などを実施する。市内業者に発注し、地域経済の活性化を図りたい。

公共投資臨時交付金は国庫補助事業の地元負担分を軽減するもので、交付額は未定だ。太陽光パネル設置など学校のエコ改修、県の基金で緊急雇用創出事業や介護福祉施設の改修なども盛り込まれている。今後、国・県との調整や該当事業を精査し、9月補正予算で計上したい。

質問2 市政の重要案件の進め方について

地区振興計画、防災行政無線の統合とデジタル化、地域情報化、公共交通システムの構築、学校の耐震化や改築、伊集院駅の整備など、財源やスケジュールを含め、今後の方向性を示すべきでは。

答弁2 重要案件は地域審議会などの意見を踏まえ予算化する「市長」

地区振興計画に基づいて、9月補正予算

で基金を取り崩し、地区の整備を行う。防災行政無線はあと2回で検討委員会の答申が出る。地域情報化は共聴組合の地上デジタル放送への助成を、また公共交通システムは実験を行い、事業者との連携を図っていきたい。学校の耐震化や改築は、これから行う耐震診断で判断したい。伊集院駅の整備はJRと協議中であり、時間を頂きたい。

質問3 市役所の組織体制の見直しについて

市長直轄の政策推進担当部署を設置し、政策実施のスピードアップを図るべきでは。また、組織や職務分掌の見直しで、効率化を図るべきではないか。

答弁3 政策推進の部署設置は必要なので検討したい「市長」

年次的に職員削減や課の統廃合を行っているが、さらに効率化が求められる。地方分権を考えれば、政策推進の部署設置は大事だが、団塊世代の退職後に、事務分掌も含め組織の見直しを図りたい。



昨年導入された公用車のハイブリッドカー



たばた じゅんじ
田畑 純二
議員

質問1 本市内の農業問題について

①農地法の成立をどう受け止め、耕作放棄地問題と農業再生にどう生かすか。
②食料自給率向上のための政策は。
③農地保全で求められる自治体と政府の役割は何で、どう対処しているか。
④耕作放棄地の活用で市の政策は。
⑤耕作放棄地を市民農園としての活用は。

答弁1 他と連携し遊休耕作放棄の解消と発生防止に努めたい「市長」

①日本の食料自給率強化を図るもので、耕作放棄地の再生に活用したい。
②現在の事業を進めながら、国の新規事業等を導入して、農業者支援をする。
③優良農地の確保と有効活用の対策が必要で、農業公社等と農地保全を図りたい。
④小規模ビニールハウス設置助成事業や直売所ネットワーク推進協議会等で支援。
⑤農業委員会や農業公社と連携する。

質問2 本市内の河川愛護作業について

①市内での現在の取り組み状況は。また行政はどのようにかかわるのか。
②自治会の草払い等への市の助成は。
③各自治会では愛護作業が年々負担になってきているが、管理公社等に任せては。
④河川愛護管理の県の役割分担は。
⑤4地域毎の河川数と法面管理、寄州除去方策をどうしているのか。

は。



市道笠ヶ野線（日吉）の未改良部分

答弁2 無理のない作業の範囲でこれまで通り実施していただきたい「市長」

①3毎年5月から6月にかけて、河川愛護月間で作業してもらっているが、高齢化等で危険な箇所は作業は控えている。
②今年度予算は259万円。平等割りが14000円、延長割りが1m3.5円。
③2級河川は県、重要普通河川は市、県は川サポート推進事業支援金等で助成。
④2級河川は東市来4、伊集院8、日吉6、吹上8。寄州除去等は県が実施する。

質問3 市道笠ヶ野線の改良工事について

①未改良部分の工事費と予定は。
②未改良部分はどうするのか。
③関係住民に対する説明会の実施は。
④住民には迷惑をかけたが、平成22年から3年位でやる「市長」
①残り700m。局部改良などの工事約1億500万円程度を過疎債で実施する。
②粘土土壌なので局部改良になる。
③今後の計画を説明したい。



うだ さかえ
宇田 栄
議員

質問1 経済不況の中、地元業者の育成・助成をどう考えるか

景気の後退により、市内の建設業者は経営悪化で、事業停止や倒産の事態に陥っている。国は経済対策の補正を実施している。景気の動向や入札制度を踏まえて、地元業者の育成・助成をどのように考えているか。

答弁1 前払いの率や最低価格の引き上げをしている **【市長】**

建設業者の経営安定化対策として、本年2月から工事費の前払金を3割から4割に引き上げ、更に2割の中間前払金を支払っている。また、適正な利益確保のため、最低制限価格の引き上げもしている。発注に関しては、地元業者を優先したい。

質問2 消耗品・文具なども地元優先で潤いを与えるべきでは

市内業者の従業員は給料も下がり、ボーナスもない状況である。公共事業では利益もないが、赤字覚悟で受けている。地元業者が潤えば市も潤うと考えるが、工事費など適正な金額なのか。景気対策の予算で、学校へ扇風機の設置やデジタル対応テレビの購入などがあるが、地元の電器店に発注する考えはないか。

答弁2 基本的に地元が発注したい **【市長】**

国・県も公共事業は年々削減されている。地元が受注できるような事業発注の体制づくりをJ・Vも含めて検討したい。

※J・Vジョイント・ベンチャー（土木建築業界等における共同企業体のこと）



過疎地域の住宅整備を期待される

質問3 過疎地域の住宅政策をどう考えているか

市長のマニフェストの中に「過疎化に伴う計画的な公営住宅の整備」とある。交流人口と定住化促進のための住宅政策をどのような観点で実施する計画か。

答弁3 小学校区を単位に、活性化のため公営住宅を整備したい **【市長】**

住宅整備は、これまで建て替えを中心に進めてきた。過疎地域の小学校区では、児童・生徒の確保に苦慮している現状がある。今後は、地域バランスを考え公営住宅の少ない地域を優先に、6戸から10戸程度の整備をしていきたい。小学校の存続を含めて、住宅政策で地域の活性化を図りたい。



うえの てつせい
上園 哲生
議員

質問1 臨時財政対策債の考え方について

臨時財政対策債の残高は68億3000万円、市債残高の5分の1を占める。本来、国から現金で交付される地方交付税の不足分を臨時財政対策債（借金）で賄っている。市債残高の減少に努力する最中、元利が国の交付税で措置されるとは言え、どう考えているのか。

答弁1 後年度の地方交付税を確保するために発行 **【市長】**

必ずしも臨時財政対策債を発行しなければならぬわけではないが、後年度の地方交付税総額を確保するために発行した。現在のところ、地方債制度の中で支障はきたしていない。今後、交付税の原資となる国税5税の法定率分の見直し、景気回復による増収増税を期待している。

質問2 まちづくりの応援基金（ふるさと納税寄附金）の使途は

県を通じて38件、493万円。市に直接13件、195万円。合計688万円の寄附があった。貴重な財源だ。故郷を遠く離れ、思い募る方々の琴線に触れる使途を明示し、寄附金税収を図る考えは。

答弁2 ふるさととは小・中学校が基本 **【市長】**

寄付者が指定した事業や、県人会を見ている。「学校」がポイントになっている。それで、小中学校の図書・備品購入費にも充てた。その他、多くは農道等施設整備事業に充てた。今後も県人会等



亀原工業団地（吹上）の進出企業

で意見を伺いながら要請をしていく。
質問3 工業団地への誘致・進出企業への行政による協力は

紆余曲折を経て、この度、亀原工業団地に時流に乗ったエコエネルギー関係の企業が進出してきた。これまで工業団地には数社の誘致企業が進出してきたが、進出後の行政のフォローは十分であったか。雇用・税収の確保の上からも、大事なことと考えるが、市長の見解は。

答弁3 企業の存続、事業拡大に協力を **【市長】**

企業が存続することが大事である。これまで進出企業と、どう向き合ってきたのか、行政に問われる時期である。進出企業の意向に配慮しながら、生産体制の充実、事業拡大に協力していく。



さかくち ひろゆき
坂口 洋之
議員

質問1 投票率向上の取り組みと高齢者や障害者にやさしい投票所の設置を

全国的に各種選挙の低投票率が指摘されている。特に若い世代の投票率が低い。本市の投票率向上への具体的な取り組みは。投票所は段差があったり、靴を脱いで上がる所もあるので、大変であるとの指摘がある。高齢者や障害者でも投票所に足を運びやすい、段境解消とスロープの設置など環境整備を進めるべきではないか。

答1 28カ所は車椅子を設置し、職員が対応している。「選管委員長」

選挙公報や防災無線、企業訪問を実施し投票への呼びかけをしている。今後も改善に向け取り組みたい。

質問2 投票立会人は若者の選任を検討してはどうか

投票立会人は2名であるが、その多くが自治会長である。他自治体では、若者に感心を持たせる取り組みとして、若者を投票立会人にするケースもある。検討してはどうか。

答2 希望があれば関係部門と協議して検討したい。「選管委員長」

質問3 (仮称)日置南学校給食センターの建設に向けての保護者への理解を

日吉地域で自校給食の存続署名が449名あった。供用開始に向け、どのように理解を求めめるのか。地産地消が叫ばれる中、規模が大きくなることで地元産の野菜や米など、活用割合が低下する

心配はないか。
答3 共同調理場のデメリットを少な

センターの見学や調理員との交流をはかりながら、食を通しての理解を求めたい。地元産活用は、農林水産課やJAなどと連携しながら強化している。

質問4 嘱託職員の雇用契約の見直しはなぜなのか

嘱託職員の雇用が、原則5年で打ち切りである。希望があれば、再度公募となるが、嘱託職員は今後の雇用を心配している。特に母子世帯や、若い職員は不安である。定年退職で再雇用の嘱託職員と同様にするのはおかしい。検討すべきではないか。

答4 雇用情勢が厳しく、希望者が多い
[市長]

広く市民に門戸を広げることになった。



投票しやすい環境づくりを

議会の動き

〃 振り込め詐欺撲滅啓発運動
(タイヨー・プラッセイ集院店)
29日 常任委員会
(総務企画・文教厚生)

30日 常任委員会
(産業建設)

7月9日 議会運営委員会
13日 全員協議会
〃 第4回定例会
(最終本会議)

5月17日 市議会議員選挙投票日
22日 議員懇談会
25日 議会運営委員会
28日 全員協議会
〃 第2回臨時会
6月4日 全員協議会
〃 5日 第3回臨時会
10日 議会運営委員会
17日 議会運営委員会
〃 全員協議会
〃 第4回定例会(第1本会議)

18日 常任委員会
(文教厚生・産業建設)
〃 広報編集委員会
〃 第4回定例会(第1本会議)

19日 常任委員会
(総務企画・文教厚生)
23日 議会運営委員会
24日 第4回定例会
(第2本会議・一般質問)

25日 第4回定例会
(第3本会議・一般質問)
26日 全員協議会
〃 第4回定例会
(第4本会議・一般質問)

27日 広報編集委員会
31日 文教厚生常任委員会
(宮崎県・野尻町議会)

8月6日 市町村政研修会
(鹿児島市)

23日 産業建設常任委員会
(福岡県・古賀市議会)

〃 行政視察来庁
(所管事務調査(市内))

振り込め詐欺撲滅を決議！

日置市議会は、6月17日の本会議で「振り込め詐欺撲滅に関する決議」を全会一致で可決しました。

今後、市議会はすべての日置市民が振り込め詐欺の被害に遭わないために、警察や関係機関と連携し、市民と一体となって振り込め詐欺被害撲滅に向けた対策を推進します。

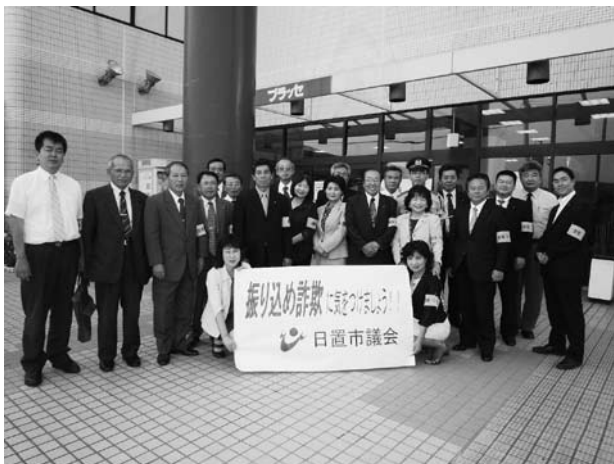
20・21年5月末手口別被害額（県内）

		20年	21年
被害額	オレオレ詐欺	100	4,000
	架空請求詐欺	1,700	2,600
	融資保証金詐欺	800	3,200
	還付金等詐欺	200	0

（単位万円）

今年の特徴

- ☆件数では
有料サイト利用料金未納請求
融資を前提とした保証金請求
が急増
- ☆被害金額では、息子を名乗ったオレオレ詐欺による被害が増加



6月26日に伊集院プラッセ、タイヨー前で「振り込め詐欺撲滅」啓発キャンペーンを行いました！

振り込め詐欺撲滅のための「二つの約束」

家族のサイン（合い言葉）

不審な電話（メール）があったら
110番通報！



振り込め詐欺専用
情報提供メールアドレス

kp-sousa2@pref.kagoshima.lg.jp

日置市議会・日置地区防犯協会・日置警察署

活かされたか？



小中学校の耐震化を急げ！！

小中学校の老朽化が進んでいる。学校は生徒の人命を守り、災害時の避難場所の機能を持っている。耐震診断や耐力度調査の実施、改築・改修による耐震化を急げ。

【17年12月・18年12月・20年3月・20年6月に質問】

教育長の答弁は…

耐震診断・耐力度調査を行い、年次的に整備を進める

耐震基準前（昭和56年）の校舎が70棟ある。今後耐震診断を年10棟ペースで進める。18・19年度で耐力度調査をして、年次的に整備を進める。

【17年12月に答弁】

その後、こうなりました！

21年度予算で全ての小中学校の耐震診断が終了見込み！

- ◎伊集院小・伊集院北小・伊作小
今後、年次的に改築予定。
- ◎その他の小・中学校
21年度中に耐震診断終了予定。

妊婦健診の助成回数を増やせないか！！

健康保険適用外の妊婦健診は最低14回必要である。しかし、助成回数は2回で少ない。助成を増やすことはできないか。

【17年6月・20年12月に質問】

市長の答弁は…

無料健診を増やしていきたい

健康的な母子育成のため、無料健診を増やしていきたい。

【17年6月に答弁】

その後、こうなりました！

妊婦健診14回無料！！

平成18年度から2回→3回に
平成20年度から3回→5回に
平成21年度から5回→14回に
(国が2分の1補助)



追跡 市民の声はどう

行財政改革特別委員会を設置 !!

日置市行政改革行動計画（アクションプラン）の進捗状況と遂行状況を検証するため、議会で行財政改革特別委員会を設置した。

【第1次委員会 平成19年6月報告】

【第2次委員会 平成20年12月報告】

委員会の調査結果は…

8つの提言を報告 !!

- ①議員定数30人を22人に。
- ②副市長2人を1人にすべき。
- ③職員定数、部課統廃合の検討。
- ④職員給与の削減。
- ⑤新規事業のあり方。
- ⑥補助金のあり方。
- ⑦各種審議会等への議会選任の減。
- ⑧農業委員の議会推薦4人を2人へ。

その後、こうなりました！

行財政改革は着実に実施！

- 議員数22名で改選。（8名減）
- 職員数67名減。（合併後4年で）
- 市長・副市長・教育長・議員の給与・報酬の減額。
- 職員給与の削減。
- 副市長1人制の実施。

ブロードバンド未普及地域の解消を急げ !!

市内では情報インフラに人口密集地と周辺部では差がある。

I・Uターンや市の活性化、住んでよかったと言われるように情報インフラを整備して、情報格差を解消して欲しい。

【20年2月陳情書提出】

委員会に付託…

平成20年9月議会で採択！

平成20年3月定例会で総務企画常任委員会に付託され、9月定例会で賛成多数により採択された。

その後、こうなりました！

中川・永吉地区がADSLに変更！

平成21年6月25日に中川地区（伊集院）と永吉地区（吹上）のADSLがサービス開始！



議会を傍聴して

◆傍聴者アンケート◆

● 一般質問は簡潔に。時間を設定しているが、手短く質問して欲しい。

(60歳 男性)

(51歳 女性)

● 広報に掲載していることだが、傍聴で詳しく知ることができた。また、考えさせられることが多い。市民一人一人が傍聴し、考えなくてはならないと思った。

(62歳 女性)

● 市長・教育長などの答弁に資料を添付して欲しい。

(66歳 男性)

● 減多にない傍聴機会だったが、賛成・反対の意見が多く出て、活発な意見交換がなされるべきでは。

(匿名)

● 議員の熱のこもった質問等、市民の代表者が頼もしく思った。

(68歳 男性)

● 傍聴者が非常に少ない。議会事務局等が住民に対し関心を持つよう努力をし、傍聴人を増加させて欲しい。このようなことでは日置市の活性化に繋がらない。

(74歳 男性)

● 市議会の様子が同時中継で視聴できることはとても良いことだ。

(74歳 男性)

● 本会議に部課長が出席しているのですが、総論的な議論ではなく、各論の議論をして欲しい。

(60歳 男性)

● 質問の内容が順次文字化されれば、質疑応答が分かりやすくなると思う。

(意見多数)

17年から現在までに本会議を傍聴、または地区館などで議会中継を見て頂いた方からのご意見・ご感想の一部を掲載いたします。貴重なご意見ありがとうございます。今後は、議会運営に参考にさせていただきます。

● 声が反響し、傍聴席から良く聞き取れない。音響を検討して欲しい。また、分かり易い話し方を研修して欲しい。

(74歳 男性)

● 議員の質問内容にばらつきがあった。具体的な質問があってもいいのでは。

(74歳 男性)

● 行政側の答弁をもっと明確にして欲しい。

● 市議会の様子が同時中継で視聴できることはとても良いことだ。

(74歳 男性)

● 傍聴席に手すりが必要。

(60歳 男性)

● 議会のルールが分からない市民にとって、自分の関心のある議案が何時ごろ報告されるか予測がつかない。事務局が議事の流れを説明できないか。議員が真剣に議案を審議している様子が分かる。大変勉強に

(意見多数)

● 質問の内容が順次文字化されれば、質疑応答が分かりやすくなると思う。

● 質問の内容が順次文字化されれば、質疑応答が分かりやすくなると思う。

市民のみなさん、市内の公共施設で 議会中継を見ることができます!

《次の場所で議会中継を行っております》

市役所本庁1階ロビー、各支所1階ロビー、各地域中央公民館、各地区公民館、美山陶遊館、ゆすいん、市民病院、日吉保健センター、吹上砂丘荘

編集後記

改選後初めての議会が終りました。振り返ると、新しい正副議長の就任、新人議員の皆さんの頑張り、偶然にも一般質問1日目が全て女性議員だったこと、そして議員全員で取り組んだ振り込め詐欺撲滅キャンペーンなど、様々な話題がありました。市議会の新たな4年間のスタートを順調に切ることができたと思います。

今後、市政のチェックと生活に密着した各種事業の推進に努力していきます。広報編集委員も新メンバーとなり、さらに読みやすく分かりやすい紙面づくりに頑張ってください。市民の皆さんのご意見・ご感想をお待ちしております。

《発行責任》

議長 成田 浩

《編集責任》

広報編集委員会

委員長 出水賢太郎
副委員長 西園 典子
委員 松尾 公裕
中島 昭
山口 初美
黒田 澄子

議会傍聴に

来てみませんか?

- だれでも自由に傍聴できます。
- 受付簿にご住所・ご氏名を記入していただくだけです。